

# 士会だより

## 第67号

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂3丁目10番4号  
(埼玉建設会館4階)

社団法人 埼玉県不動産鑑定士協会  
研究広報委員会

TEL 048-838-0483

FAX 048-866-5316

URL=<http://www.sfk.or.jp>

## 会長就任挨拶



会長 渋谷 正 雄

この度、第20回通常総会において会員の皆様に推挙され、5月26日を以て会長に就任させて頂きました。今後2年間誠心誠意会務運営にあたる決意でありますので会員皆様の更なるご支援とご協力をお願いいたします。

当士協会も設立以来歴代会長さんをはじめとする役員の方々・会員の皆様のご尽力により、順調に発展推移してまいりました。しかし、その運営は通常会費以外の多大な不確定収入に頼る状況下にあります。

そこで、財務体質の健全性を図るべき検討をしていきたいと考えております。

また、不動産鑑定士のおかれた周辺環境も急速な変化を示していることは会員の皆様もご承知のとおりと思いますが、特に、非常にわかりにくい法律であると言われている「個人情報保護法」の施行によって対処しなければならない個人情報の取扱等について全会員に十分な認識と理解が得られるような研修を続けて行きたいと考えております。さらに、国土交通省の新たな取引事例収集・提供制度の施行（平成17年度には埼玉第1及び第2分科会で試行）への対応に関しても予測される士協会の関与についての検討も必要とあります。

一方、関東甲信会の連絡協議会への移行の動きが加速される機運にある（神奈川県不動産鑑定士協会が平成17年5月27日の通常総会で関東甲信会の連絡協議会へ移行するために行動することを決議している。）と思われますので、当士協会もその実現に向け歩みを揃えて行きたいと考えております。

このように公益法人の使命を果たすには解決しなければならない課題が山積しておりますので、会員の皆様には前任の岩崎会長と同様、ご支援ご協力の程重ねてお願いを申し上げ、就任の挨拶とさせて頂きます。

## 4～5月の行事報告

4月～5月中の士協会の行事等については次のとおりでしたのでお知らせします。

- |                              |                             |
|------------------------------|-----------------------------|
| 4月2日(土) 春季無料相談会              | 18日(水) 埼玉土地家屋調査士会総会（渋谷副会長）  |
| 7日(土) 第1回業務推進委員会             | 20日(金) 月例無料相談会              |
| 15日(金) 理事会                   | 21日(土) 埼玉司法書士会総会（倉林副会長）     |
| 月例無料相談会                      | 埼玉県行政書士会総会（茂木副会長）           |
| 19日(火) さいたま市土地取引規制基礎調査入札（落札） | 10周年記念士協会ゴルフコンペ             |
| 22日(金) 第1回公的土地評価委員会          | 26日(土) 第21回通常総会・懇親会         |
| 士協会・親和会合同研修会                 | 27日(金) 東京都不動産鑑定士協会総会（齋藤副会長） |
| 26日(火) 埼玉県土地取引規制基礎調査入札（落札）   | 埼玉県宅地建物取引業協会総会（早川専務理事）      |
| 5月6日(金) 士協会監査                |                             |
| 13日(金) 理事会                   |                             |

# 会長退任挨拶

前会長 岩 崎 彰

2005年5月26日開催の決算総会をもちまして無事会長職を退任させていただきました。これも偏に、理事役員の皆様をはじめ会員の皆様、事務局職員の皆様の絶大なご支援とご協力の賜物と衷心より厚く御礼申し上げます。想えば2002年4月1日に会長に就任以来、早3年2ヶ月が経過したわけですが、光陰矢の如しという諺のとおりあっという間の時間でした。

「IT化の推進」「マスメディアの有効活用」を2大テーマとし、士協会運営を行って参りましたが、必ずしも十分な成果が得られなかった部分もあり、心残りが無いわけではありません。

私の任期中には、山口裁判、鑑定基準・土壤汚染対策法をはじめ多くの関連法律の改正、さらには18基準年度固定資産税標準宅地鑑定評価業務と大きな出来事が重なりましたが、関係の委員会の皆様には個人の時間を犠牲にして士協会のために働いていただきました。

私の後を引き継いでいただくのは、渋谷正雄新会長であります。先生は、私の執行部におきましても筆頭副会長として活躍を戴いており、人格識見そして指導力ともに極めて秀でた方でありまして、私としても全く後顧に憂いはありません。ただ、士協会の運営は会長或いは執行部のみで機能するものではありません。

会員全体が会長或いは執行部を支援し協力をいただいて始めて十全の機能が発揮できるものであります。

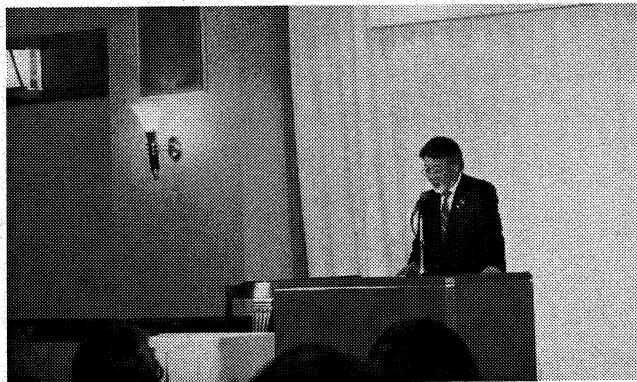
どうか、渋谷新会長及び執行部の皆様に対しまして倍旧のご支援とご鞭撻をお願い申し上げまして、退任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。また、私は、今後も本会の理事として士協会の理事会には出席させていただきますのでよろしくお願いいたします。

あらためまして、皆様本当にありがとうございました。

## 第21回通常総会を開催

5月26日(木)、(社)埼玉県不動産鑑定士協会の第21回通常総会が、さいたま市の浦和東武ホテルで開催されました。出席者は会員155人のうち108人(委任状提出者57人を含む。)でした。

この総会では、第1号議案「平成16年度事業報告」、第2号議案「平成16年度一般会計収支決算」、第3号議案「平成16年度特別会計収支決算」及び第4号議案「役員改選」が審議され、全て原案どおり可決承認されました。



あいさつをする岩崎会長

また、総会後の恒例のご来賓を迎えての懇親会は、埼玉県知事代理の梅山洋一都市整備部副部長を始め、埼玉友好士業協議会構成会の代表者など、多数のご臨席をいただき盛会に行われました。

\* 本総会で承認された新理事の方々は次のとおりです。(敬称略、順不同)

伊勢 秀、今西 芳夫、門脇 誠、久下 武男、齋藤 雅一、

中山 晶夫、馬場 康晴、早川 治、平野 光芳、福島 經基、

松本 竜一、三田 和巳、茂木 泰、山口 和範

なお、会長・理事渋谷 正雄、監事佐野 長二、小島 長生、堀口雄一郎は3月の第20回通常総会において承認済です。

# 総会・懇親会における知事あいさつ



祝辞を述べる梅山洋一都市整備部副部長

本日は、社団法人 埼玉県不動産鑑定士協会の第21回通常総会が盛大に開催され、滞りなく議事が終了されたことを心からお喜び申し上げます。

このたび、新会長に選出されました渋谷様には、御就任を心からお祝い申し上げるとともに、これからの御活躍を期待しております。

また、御退任されました岩崎前会長におかれましては、3年の間、埼玉県不動産鑑定士協会の取りまとめに御尽力されましたことに、心から敬意を表します。

そして、埼玉県不動産鑑定士協会の皆様方には、日ごろ、的確な不動産鑑定評価の

実施を通じて、適正な地価の形成や不動産流通の円滑化に多大な御尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、景気が緩やかに回復しているとはいえ、依然として厳しい経済状況の中、不動産市場も収益性、利便性を重視した市場に変化し、不動産への投資が、かなり綿密な判断を必要とする状況に変わっていると伺っております。

こうした中、県民生活の基盤を支える不動産流通産業の一翼を担う専門家として、皆様方の果たす役割は、ますます重要となっています。皆様方には、更なる飛躍を遂げられますことを心から期待申し上げます。

埼玉県は、大きく発展する可能性にあふれた、夢のある県です。秩父の山々や武蔵野の面影を残す雑木林をはじめとする豊かな自然に恵まれるとともに、利用可能な面積の割合が全国で2番目に高いなど、東京にはない空間的な「ゆとり」があります。

また、首都東京に隣接する大消費地の中に多様な産業が息づき、人口は700万人を超え全国で5番目、県民の平均年齢も全国で2番目に若く、働き盛りの人がたくさん暮らしています。まさに、様々な「チャンス」に恵まれています。

私は、こうした「ゆとり」と「チャンス」をキーワードに、素晴らしい自然風土と多様なライフスタイルが織りなす、美しく住みよい田園都市を創造していきたいと考えています。

どうか皆様方には、引き続き格別の御支援、御協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、埼玉県不動産鑑定士協会の限りない御発展と会員の皆様方のますますの御健勝・御活躍を祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

平成17年5月26日

埼玉県知事 上 田 清 司  
(都市整備部 梅山洋一副部長代読)



# お知らせ

## ■入 会

平成17年4月、5月に士協会に入会した方をご紹介します。

岡田 武

(業・士)

北辰不動産アプレイザル  
さいたま市南区四谷1-8-3  
TEL 048-864-2409  
FAX 048-866-7881  
(4月15日付)



島田 義男

(士)

(財)日本不動産研究所 さいたま支所  
さいたま市浦和区高砂2-6-5  
TEL 048-822-1211  
FAX 048-822-3170  
(4月15日付)



二宮 教晃

(士補)

(財)日本不動産研究所 さいたま支所  
さいたま市浦和区高砂2-6-5  
TEL 048-822-1211  
FAX 048-822-3170  
(4月15日付)



柴田 泰邦

(業・士)

しばた不動産鑑定  
所沢市東所沢5-17-8-101  
TEL 04-2945-3767  
FAX 04-2945-3868  
(5月13日付)



鈴木 良彦

(業・士)

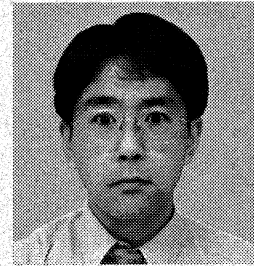
(株)新都心評価センター  
さいたま市中央区下落合5-10-5  
TEL 048-840-1197  
FAX 048-840-1198  
(5月13日付)



田中 一春

(士)

(財)日本不動産研究所 さいたま支所  
さいたま市浦和区高砂2-6-5  
TEL 048-822-1211  
FAX 048-822-3170  
(5月13日付)



## ■退 会

菊地 暁 (士) (財)日本不動産研究所 さいたま支所 (転勤)

昆野 吉隆 (士) (財)日本不動産研究所 さいたま支所 (転勤)

## ■事務所移転

(株)永福不動産鑑定事務所 (平成17年6月2日)

〒360-0841 熊谷市大字新堀646